

会派名称	支出伝票番号
わが町	1 - 151

## 政務活動費支出伝票

経費区分	広報・広聴費		
支出年月日	令和 6 年 3 月 8 日		
支出額	226,600 円		
用途及び内容			
広報紙等作成費(100%)			
按分による支出の場合の記載事項			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体の経費 ( 226,600 円) . . . . . A</li> <li>・ 按分の率 ( 100 %) . . . . . B</li> </ul>			
政務活動費の支出額			226,600 円
$A \times B =$			

備考欄	ドットネット28号・29号 詳細は別紙
-----	------------------------

請求書

No.001 / 001

締切日 2024年1月31日

北井 宏昭 様

**有限会社 アイコス**  
代表取締役 石川 範久  
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町99  
TEL.045-865-0111  
FAX.045-865-0112  
登録番号 T8020002011077

毎度ありがとうございます。  
下記の通り御請求申し上げます。

当月ご請求額 **¥113,300**

品目	数量	単価	金額
ドットネット 28 (A4) 編集代・両面	1	式	7,000
ドットネット 28 (A4) 用紙/印刷代 (折なし)	2,000	部 8.00	16,000
ドットネット 28 (A4) 用紙/印刷/製本代	8,000	部 10.00	80,000
小計 (税別)			¥103,000

※印は軽減税率対象

【振込先】

ユ)アイコス

10%対象	¥103,000	消費税	¥10,300
8%対象	¥0	消費税	¥0
合計 (税込)			¥113,300

Local First

神奈川県議会議員

Report Vol.28

わが町

北井 宏昭 ドットネット

きたいひろあき

あえて無所属



■わが町・政務活動事務所 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町3870-1

●TEL:045-871-5454/FAX:045-871-5459 ●Eメール info@kitai-hiroaki.jp

## 若者が激減し、高齢者は激増する～かつてない厳しい時代に向かって



# 目を覚ませ、神奈川県!

これから先、日本人の若者が激減して高齢者が激増する、という本当に厳しい時代が来ます。それでも未来を、将来を持続可能な神奈川県にするための社会設計をしましょう、というのが今期の北井の議会テーマ。

そのためには、県庁全体がもっと勉強した上で、数値目標を含めた具体的な

将来像を描くこと。そんな当たり前のことが出来ていないのが、今の神奈川県庁。だから、それを「やりましょう!」と、本会議で知事に質問しました。

この質問の内容は以下の3点。

### ① 持続可能にするための、本気で目指すべき到達点＝KGIを明確にすること。

これまでの県の実施計画には、KPI（重要業績評価指標、目標＝Goalに至るまでのプロセス、中間目標値）が示されている。KPIを設定しているのであれば、重要目標達成指標であるKGIが存在するはずであり、それを示すことが必要。KPIは、事業の進捗状況を把握し改善させるために必要だが、持続可能にするための最終目標値であるKGIを示した上で、KPIを提示しなければ意味がない。

### ② 社会設計するために、必要不可欠な前提を明確にすること。

持続可能には、人口減少のダメージが最も大きい。人口減少を成り行き任せにするのか？すべての分野においてダウンサイジングを行い、コンパクトシティを推進して集約させるのか？現実的に少子化の解消が見込めないことを、外国人に補ってもらえるのか？その外国人は、定住型の移民政策なのか？短期滞在の非定住型なのか？外国人に対しては、偏見や差別意識、社会保障と税、住宅、外国人への地方参政権など、課題は多岐にわたり、県として一刻も早く準備に掛からねば大混乱は必至。いずれにせよ、とてつもなく大きな社会変容に対し、どの「前提」で事を進めるのかによって、政策内容は大きく変わる。



### ③ かつてない厳しい時代への対応には、皆で今まで以上に知見を深めること。

大変な時代を迎える今、県職員は多くの課題を解決出来るよう、今以上に勉強して、さらに知見を深める必要がある。知見が浅いと、後手後手の対応に追われ、対症療法の事業を拡大させるばかりで、欲しい結果が得られないまま、イタチごっこの対策費用ばかりが高んでしまう、そんな悪循環に陥っている。問題や課題の本質は何なのか？それは何処にあるのか？を見極め、解決する原因療法・根本治療が肝要。

しかし上記質問に対し、悲しいくらいのゼロ回答でした。ですので北井は、知事に対し以下の通り意見を申し述べました。

『県庁の考え方を変えないとダメなところまで来ている。今回の質問は、決して特別なことではなく、どれも当たり前に必要なこと。それをやろうとしないのなら、横浜市・川崎市にそっぽを向かれてしまっても仕方ない。両市とも、将来の社会変容を見極めて、相当な危機感を持っている。生き残りをかけてなりふり構ってられない、それが特別自治市構想というアクションだと思う。とても乱暴だと感じるが、彼らの深刻な危機感のあらわれだと私は受け止めている。』

さらに、『悔しいのは彼らの社会設計の中では、神

奈川県庁は要らないと言われているようなもの。県庁と県議会は一蓮托生なのだから、本当に悔しい。横浜市・川崎市に、神奈川県庁はすごい、さすがだと言わせたい。少し割を喰ったって、県庁と一緒にやっていこうと言ってもらいたい。そのために、当たり前に必要なことをしっかりやっていこう。県庁が生き残っていくためには、役割をシンクタンクに変えなければならない。』

そして、『いよいよ目を覚ましてください。私も頑張ります。みんなで頑張っていきましょう。』というように、情けないけれどあえて諭すように苦言を呈しました。おそらく、県庁幹部と県議会には刺さったかと思えます。



# 若者を犯罪者にさせないために 闇バイト・特殊詐欺・強盗への人材供給を止めよう



特殊詐欺は、対策を強化してもイタチごっこは続き、手口はますます巧妙になっています。そして被害者は日々増加。また同時に、受け子・出し子で使い捨てになる若者も増加する、という悲しい状況が続いています。

ならば犯罪グループに若者を送り込まない取り組みを強化すべき、と決算特別委員会で北井が提言しました。とりわけ、若者が犯罪に手を染める前、子供の段階からのアプローチ強化です。



## 若者はニュースを見ない

これだけ「闇バイト・高額バイト」が危険なものだとニュースで扱っても後を絶たないのは、今の若者たちは、新聞やテレビはおろか、ヤフーなどのニュースサイトもほぼ見ないため、世の中の犯罪のトレンドを知らず、犯罪行為という認識が薄いのです。ゆえに、実際に起きている犯罪を随時、子供・若者たちに発信することで、犯罪行為と認知させることが大事です。

そのためには、ターゲットである若者が喰いつく啓発動画をつくること。それは情報を持っている県警がシナリオを書いて、スマホで視聴しやすく縦



型の1分以内のショートムービーで。さらに、そのときどきの犯罪傾向を次々とタイムリーに発信して欲しい、と県警に要望。また、これまではゼロ予算でしたが、製作をプロに依頼出来るよう予算も求めました。

さらに、犯罪行為だと薄々気付きながらも加担してしまう場合。まずは警察の高い能力を認識させ、いずれ逮捕され人生を棒に振ることと、楽な金儲けなんてないことを学校を通じ理解させるよう、教育委員会へも協力を要請しました。

※さっそく12月1日から神奈川県警は、「大麻乱用防止」のショートムービーを発信し始めました。



# 歩道にベンチ、知事へ再提案



お待たせいたしました～ようやくガイドラインの改訂へ  
歩道上のベンチは高齢者や障害者、子育て中の方など多くの方に、需要があると考え、北井はこれまでも、道路をはじめ街のいたる所へのベンチの設置を訴えてきました。そして今回も、ベンチの設置を待っている人々がたくさんいらっしゃることを知事に訴えました。

## 危険な植栽のリスクも

先日、沿道への車両の乗り入れ部の「植栽」の脇から子供が飛び出して、車に激突するドライブレコーダーの映像を見ました。それは、歩道から子供が飛び出してきて、走行中の車の側面に衝突したものでしたが、子供の背丈よりも高くなった植栽に隠れて、ドライバーからは子供の存在と行動が予見出来ないものでした。もちろん、その子供からも車は直前まで見えません。子供の命に別状はなかったものの、一步違えば命を奪いかねず、子供もドライバーも両者が不幸に成りかねない出来事でした。



子供は飛び出す存在であることを、多くのドライバーは承知しており、前方に子供が認識出来れば、その動きに備えた運転をします。しかし、見えなければ対応出来ません。こうした道路脇の植栽は時に安全な交通の妨げにもなりかねます。

そこで北井は本会議で、「交通安全上リスクの高い植栽については、植栽に代わりベンチを設置すべき」と提言。知事からは「条例の定める整備基準に、道路へのベンチの設置を盛り込むよう、ガイドラインの改訂作業を進めている」として、さらに「道路管理者に説明し、道路へのベンチの設置を後押ししていく」と答弁。コロナ禍の3年間のロスを取り戻せるよう、急ぎ進めます。

皆様からのご意見・ご要望・ご提案をお寄せください。

わが町・政務活動事務所

● Eメール info@kitai-hiroaki.jp ● FAX : 045-871-5459

<https://www.facebook.com/hiroaki.kitai/>

QRコードで  
LINEお友達登録



請求書

No.001 / 001

締切日 2024年2月28日

北井 宏昭 様

有限会社 アイコス

代表取締役 石川 範久  
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町99  
TEL.045-865-0111  
FAX.045-865-0112  
登録番号 T8020002011077

毎度ありがとうございます。  
下記の通り御請求申し上げます。

当月ご請求額 **¥113,300**

品番	数量	単価	品名	単位	税率	金額
050035	1	7,000	ドットネット 29 (A4) 編集代・両面	式	-	7,000
050036	2,000	8.00	ドットネット 29 (A4) 用紙/印刷代 (折なし)	部	8.00	16,000
050037	8,000	10.00	ドットネット 29 (A4) 用紙/印刷/製本代	部	10.00	80,000
小計 (税別)						¥103,000

※印は軽減税率対象

【振込先】

ユ)アイコス

10%対象	¥103,000	消費税	¥10,300
8%対象	¥0	消費税	¥0
合計 (税込)			¥113,300

Local First

神奈川県議会議員

Report Vol.29

わが町

北井 宏昭 ドットネット

あえて無所属



■わが町・政務活動事務所 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町3870-1

●TEL:045-871-5454/FAX:045-871-5459 ●Eメール info@kitai-hiroaki.jp



# 県庁はレベルアップを！ 勉強せずして、高品質の仕事が出来るわけがない

県庁は、あまたある社会課題を解決・軽減・解消させるための存在です。しかし現状では、その役割を十分に果たせているとは言えません。

民間企業の場合、社会生活の課題を解決させる商品やサービスを開発し、売ることです。それが出来なければ顧客は離れ、淘汰されます。県庁にとっては県民が顧客。しかし県庁は独占企業のような存在ゆえに、県民は県庁を頼らざるを得ない。だから、県職員一人一人の専門性や政策形成・立案能力を高めることが重要です。

そこで、職員のレベル向上について決算特別委員会で質疑しました。県は、行政職員として自らの立場と県庁組織を守るための研修は行っているものの、事業の質や成果を高め、県民生活を守るための専門的な研修・勉強は不十分である、と北井が指摘しました。



県職員の人事異動は、それまでと全く違う仕事や事業に移ることも多く、民間であれば業種の違う会社に転職するようもの。だからこそ新たな事業の課題を探求し、知識を深めることが必要。

しかし県庁も人材の数に限りがある上、働き方改革で業務に時間的制約も加わりました。とは言え、それが課題解決に至らない言い訳にはなりません。どんな条件の中でも、課題を解決出来る「方法や手段」を取り入れるよう求めました。

県庁の仕事は、専門知識が無くても務められるような、ぬるいものではありません。担当する課題と業務について、しっかりと時間を確保して勉強すること。いくら優秀な県職員であっても、専門的な勉強をしなければ、質の高い仕事なんて出来るわけがない、と断言しておきました。



## プラ汚染問題に危機感を

プラスチック（以下プラ）汚染は、自然界では容易に分解されない、深刻で大きな環境問題。そして今すぐ本気で手を打たないと取り返しがつかなくなる危機感から、議会で質疑しました。

県は、プラ資源循環推進等計画を7年後には100%達成させるというものの、緊急対策的な計画のため、ゴミ箱に入らず回収されないプラは対象外で、その量すら把握出来ておりません。しかし、ここは重要なポイントです。

特に海洋汚染は、不法投棄やポイ捨てされたプラ製品が、自然環境下で劣化し細かく砕かれたものや、合成繊維の衣服を洗濯したとき、また食器洗いのスポ

ンジの磨耗など微細なマイクロプラも多いと言われてます。生活そのものが汚染源と言うべき問題です。

そのためにも大事なことは、県民に深刻さを伝えることです。県の「プラごみゼロ宣言の普及啓発動画」は出来が良く綺麗過ぎるため、深刻さが伝わりません。もっと現実の深刻な状況と、危機感を発信するよう求めました。

さらに以下を要望。①そもそも現行の計画では課題を解決出来ないため、どんどん改定すること、②計画における化学繊維とゴムの扱いについては、これでは駄目だと国を突き上げ、攻めの対策を講じること、③マイクロプラに吸着または溶出する化学物質の分析と定量把握、また健康への影響、さらにはナノプラの研究も本県が主体的・積極的に進めること。

かつての神奈川県は、ディーゼル車規制でメーカー側と激しくやり合いました。その当時は地方の時代をリードしてきたのです。プラ汚染問題でも、再び本県が全国を引っ張るときである、と具申しました。





# 悪徳商法対策の強化を

近年、特殊詐欺による被害が注目されていますが、実は悪徳商法も大きな被害を拡大させています。その内容は、ネット通販や架空請求、訪問買い取りや訪問販売、また、屋根や給湯器の点検商法、簡単に稼ぐ副業サポートや投資詐欺など多岐にわたります。そこで北井は、悪徳商法対策の強化を議会で提言しました。

## 特殊詐欺より甚大

昨年（R4年）度、県内の消費生活相談窓口への相談件数は約6万4千件。その契約・購入または請求金額の総額は300億円弱。そして窓口相談を通じ救済出来たのはわずか8%強の約25億円でした。県警の特殊詐欺の同年度の情報では、認知件数・約2千件、被害額・約44億円ですので、悪徳商法は件数で30倍、金額ベースで6倍以上の被害です。また、この手の事案は泣き寝入りも相当数あることが察せられるため、実際の被害はさらに拡大すると考えられます。

県は、被害の未然防止のための広報を行うとともに、消費者ホットライン



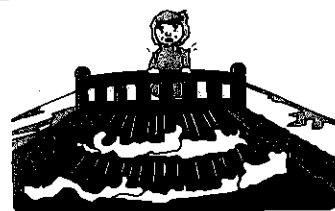
・☎188（いやや！）へ速やかに電話相談するよう呼び掛けておりますが、その認知度は10%に届きません。ゆえに☎188（いやや！）の認知度を上げる取り組みを求めました。

さらに高齢者からの相談の特徴を捉えた対策強化を求めたところ、県は「被害が多い貴金属等の押し買いや、虚偽の説明による詐欺的な点検商法は、商売と言うより犯罪とも言うべき問題」として「特殊詐欺対策を行う警察等と連携した広報啓発を強化する」と回答。

このように消費者保護における社会課題の当事者・対象者数はとても多く、大変な問題です。しかし課題の解決・解消には、予算も担当する人材も少な過ぎます。県には、重要課題と認識することと、予算と人員配置の拡大を訴えました。

# 県の治水対策は、都や市をまたぎ全体をフォロー

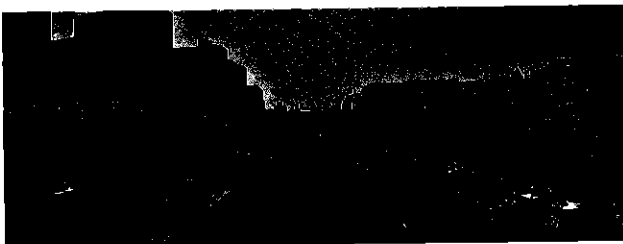
現在、神奈川県水防災戦略に基づいて、河川の護岸や遊水地の整備を推進しておりますが、決算特別委員会で戸塚周辺域エリアの治水対策について進捗状況を確認しました。



県からの回答は以下の通り。

柏尾川については、金井公園に隣接する新規遊水地整備に必要となる約3.9ヘクタールの事業用地を県が取得。

また、戸塚駅周辺地域の浸水被害の軽減には、河川の整備のみならず、下水道整備による内水対策を併せて進めていく必要があり、現在横浜市では戸塚区内や栄区内において、新たな雨水幹線や新規ポンプ施設などの下水道施設の設計が進行中。これらの事業は、戸塚駅を含む周辺エリアの浸水被害の軽減に寄与する取り組みとして、令和3年9月に策定した境川水系流域治水プロジェクトにも位置づけられ、河川管理者や下水道管理者など関係機関で構成する流域治水協議会において進捗状況を共有している、とのこと。



北井からの発言は以下の通り。

県は、流域治水協議会で事務局を担っており、柏尾川については、横浜市だけではなく鎌倉市・藤沢市との調整も必要。また境川水系全体だと大和市・相模原市や、さらに東京都との調整もあります。横浜市は、この河川行政を二重行政と吹聴していますが、とんでもないこと。気候変動に対応させるため、上流域から下流域まで全体の設計は大変だけれども、これは県の役割であり、県が責任を持って治水対策に取り組むよう、そして、県が事務局として計画を遅らせないよう、しっかりとしたフォローを求めました。

さらに、戸塚駅から上流域については、当局は治水設計が出来ているというもの、あらためて治水安全度を確認し、戸塚駅周辺から上流域の安心度も上げることを要望しました。

皆様からのご意見・ご要望・ご提案をお寄せください。

**わが町・政務活動事務所**

● Eメール info@kitai-hiroaki.jp ● FAX : 045-871-5459



<https://www.facebook.com/hiroakikitai1>



QRコードで  
LINEお友達登録



会派名称	支出伝票番号
わが町	1 - 257

## 政務活動費支出伝票

経費区分	広報・広聴費		
支出年月日	令和 6 年 3 月 25 日		
支出額	494,230 円		
用途及び内容	広報紙等掲載料		
按分による支出の場合の記載事項	・全体の経費 ( 494,230 円) . . . . . A ・按分の率 ( 100 %) . . . . . B  <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">                     政務活動費の支出額  <span style="border: 2px solid black; padding: 5px;">494,230 円</span> </div> $A \times B =$		

備考欄	タウンニュース戸塚区版 1月11日号・掲載料；190,080円、 2月8日号・掲載料；151,800円、2月29日号・掲載料；151,800円 振込手数料；550円
-----	--



北井宏昭

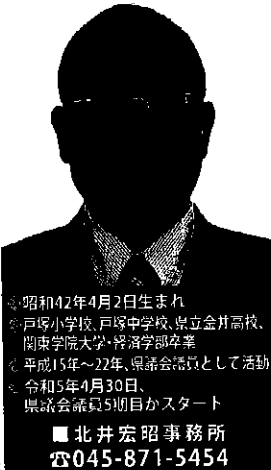
様

2024/01/11	戸塚区版	外面	10.4cm × 4段
------------	------	----	-------------

県政報告 137

# ライドシェア政策に異議

## 神奈川県議会議員 北井宏昭



◎昭和42年4月2日生まれ  
 ◎戸塚小学校、戸塚中学校、県立金井高校、  
 関東学院大学・経済学部卒業  
 ◎平成15年～22年、県議会議員として活動  
 ◎令和5年4月30日、  
 県議会議員5期目がスタート

■北井宏昭事務所  
 ☎045-871-5454

ライドシェアの運賃、タクシーのドライバーは、既存のタクシーと同程度とするに、私議会で異議を唱え、提言書を提出しました。同程度ということ、既存のタクシーとライドシェアのサービスとが、同じ程度で同じ価値がある、同じ品質のサービスになるべき、という点に、異議を述べました。

ライドシェアを低額にすれば、料金的にタクシーを控えていた方々の利用頻度は高くなり、その結果、行動範囲と経済活動は拡大します。それが疲弊した地域経済の活性化など、多くの県民の利益に寄与します。ライドシェアのドライバーの給料の仕組みを考えると、ライドシェアの運賃がタクシーの7掛けくらいでも、ライドシェアの方が稼げる場合もあるでしょう。ライドシェアからライドシェアに転職という現象もあり得ます。逆に、タクシーの品質の高さは際立ちます。タクシーは、ドライバーや整備員また関係業務の方々によるプロ集団の仕事。高品質のサービスを求める利用者には、タクシー不足も解消され、今以上にタクシーを利用しやすくなります。「サービスがタクシー」という問題なしです。

それゆえ神奈川版ライドシェアは、実に中途半端な制度設計です。多くの波及効果が期待出来るせつかくのチャンスゆえに、再考を促しました。

北井宏昭  
 戸塚区戸塚町3870-1  
 TEL.045-871-5454  
<http://www.kitai-hiroaki.jp>

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までに返送ください。

訂正なし。印刷作業を進めて下さい。  
 訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい。  
 訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい。

お客様サイン \_\_\_\_\_ 令和 年 月 日

A001275961

原稿内容確認書

広告内容をご確認いただき、ご返送くださいますようお願い致します。番号間違いにご注意ください。

株式会社タウンニュース社

戸塚区

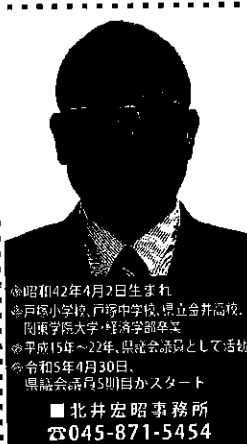
編集室

TEL: 045-824-6800 FAX: 045-824-6700

北井宏昭

様

2024/02/08	戸塚区版	中面	10.4cm X 4段
------------	------	----	-------------



◎昭和42年4月2日生まれ  
 ◎戸塚小学校、戸塚中学校、県立金井高校、  
 関東学院大学・経済学部卒業  
 ◎平成15年～22年、県議会議員として活動  
 ◎令和5年4月30日、  
 県議会議員5期目をスタート  
 ■北井宏昭事務所  
 ☎045-871-5454

県政報告 138

# 県は治水対策をリードせよ

## 神奈川県議会議員 北井宏昭

現在、神奈川県水防災 戦略に基づいて、河川の護岸や遊水地の整備を進めておられますが、戸塚エリアの状況を踏まえて、河川の整備を進める必要があり、現在横浜市で治水協議会において状況

また、戸塚駅周辺地域の浸水被害の軽減には、河川の整備だけでなく、下水道整備による内水対策を併せて進める必要があり、現在横浜市でも位置付けられ、河川管理や下水道関係者など関係機関で構成する流域治水協議会において状況を共有しています。

都との調整もあります。横浜市はこの河川行政を二重行政と吹聴していますが、とんでもないこと。気候変動に対応させるため、上流域から下流域まで全体の設計は大変だけれども、これは県の役割であり、県が責任を持って取り組むよう、そして県が事務局として計画を運ぶことのないよう、しっかりとしたフォローを求めました。

北井宏昭  
 戸塚区戸塚町3870-1  
 TEL045-871-5454  
 http://www.kital-hiroaki.jp

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までにご返送ください。  
 訂正ナシ。印刷作業を進めて下さい  訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい  訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい  
 お客様サイン 令和 年 月 日

印刷用紙の削減 県政報告 138 県は治水対策をリードせよ 神奈川県議会議員 北井宏昭  
 ◎用紙削減のため印刷作業を進めておられますので、校正は原則的に2回までとさせていただきます。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。◎納期日時までには掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定日までにご返送くださいますようお願い申し上げます。◎印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。◎原稿内の罫線やロゴは弊社内用紙に使用し、印刷時には削除いたします。  
 校正(4) 2024/02/05 11:15 製作(1) 2024/02/03 13:17 校了 責了 点 編集確認 無 A001275961

北井宏昭

様

2024/02/29	戸塚区版	中面	10.4cm × 4段
------------	------	----	-------------

県政報告(139)

## タブレット学習は効果的に

### 神奈川県議会議員 北井宏昭



GIGAスクール構想により、県内の公立小学校ではタブレット端末11人1台の環境が整って丸3年が経過します。そしてR6年度からは、小学校では本格的に英語のデジタル教科書が使われるようになります。次いで中学校でも始まっていく状況です。良くも悪くも、しばらくはその流れで進むと考えます。タブレットを活用した授業や家庭学習は、様々な学びが広がる可能性があります。しかし、タブレットについては、これまでも私が議会でも問題提起してきた通り、子どもたちにとって誘惑の大きい魅力的なコンテンツへのアクセス増加や、ネット依存、ゲーム依存など、スマホ依存と併せて依存傾向がさらに強まることが懸念されます。その中毒性は、脳科学的にも各方面から警鐘が鳴らされています。

**目的外使用に注意**  
 またタブレットに関しては、学習以外の使用を規制するため一定の制限を設けても、子供たちにとってその制限を突破することは容易く、さらに授業中、教師の目を盗んで、学習と関係のない動画などをタブレットで観ることも容易いこと。やりたい放題・見放題になりかねません。そのことで子供たちの間に学習格差・教育格差が生じることが懸念されます。

そうした中、この構想は次年度以降に第2期を迎え、その対応については、端末活用が子供たちにも与える影響にも留意する必要があります。各学校では、タブレットの適切な活用について、指導をより一層充実させていくことが求められます。そこで教育長に対し、県教育委員会として、どう対応していくのか、質問趣意書で提言しました。

■北井宏昭事務所  
 ☎045-871-5454

◎昭和42年4月2日生まれ  
 ◎戸塚小学校、戸塚中学校、県立金井高校、関東学院大学・経済学部卒業  
 ◎平成15年～22年、県議会議員として活動  
 ◎令和5年4月30日、県議会議員5期目がスタート

北井宏昭  
 戸塚区戸塚町3870-1  
 TEL045-871-5454  
<http://www.kitai-hiroaki.jp>

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までにご返送ください

訂正なし。印刷作業を進めて下さい
  訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい
  訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン 令和 年 月 日

県政報告 139 誘惑を断つタブレット学習を 神奈川県議会議員 北井宏昭  
 ◎原稿の提出は、印刷作業を進めておられますので、校正は原則的に2回までとさせていただきます。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。◎締切り日までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定期日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。◎印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。◎原稿内の写真・ロゴは弊社内蔵機器に使用し、印刷時には削除いたします。

会派名称	支出伝票番号
わが町	1 - 152

### 政務活動費支出伝票

経費区分	広報・広聴費	
支出年月日	令和 6 年 3 月 27 日	
支出額	1,507,880 円	
用途及び内容	広報紙等の作成および発送に係る経費(100%)	
按分による支出の場合の記載事項	<p>・全体の経費 ( 1,507,880 円) . . . . . A</p> <p>・按分の率 ( 100 %) . . . . . B</p> <p style="text-align: right;">政務活動費の支出額</p> <p style="text-align: center;">A × B = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1,507,880 円</span></p>	

付 票

キャッシュサービス  
ご利用明細票

お取引内容  
お引出し  
お取引金額(円)  
¥1,000,000

お取引日時  
11:34 0024

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

お取引番号  
39 0157

お取引年月日  
06-03-27

お取引店番  
38 0126

お取引口座  
11:34 0024

お取引金額(円)  
¥1,000,000

お取引後の残高(円)

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

お取引内容  
お引出し

お取引金額(円)  
¥507,880

お取引日時  
11:20 0024

お取引後の残高(円)

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

お取引内容  
お引出し

お取引金額(円)  
¥507,880

お取引日時  
11:20 0024

お取引後の残高(円)

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

付 票

キャッシュサービス  
ご利用明細票

お取引内容  
お引出し  
お取引金額(円)  
¥507,880

お取引日時  
11:20 0024

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

お取引番号  
38 0126

お取引年月日  
06-03-26

お取引店番  
38 0126

お取引口座  
11:20 0024

お取引金額(円)  
¥507,880

お取引後の残高(円)

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

お取引内容  
お引出し

お取引金額(円)  
¥507,880

お取引日時  
11:20 0024

お取引後の残高(円)

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

お取引内容  
お引出し

お取引金額(円)  
¥507,880

お取引日時  
11:20 0024

お取引後の残高(円)

手数料 ¥0  
利用料 ¥0

備考欄

ドットネット令和5年度末号外  
詳細は別紙

請求書

No.001 / 001

締切日 2023年3月29日

北井 宏昭 様

有限会社 アイコス

代表取締役 石川 範久  
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町99  
TEL.045-865-0111  
FAX.045-865-0112  
登録番号 T8020002011077

毎度ありがとうございます。  
下記の通り御請求申し上げます。

当月ご請求額

¥1,507,880

3	29	050038	ドットネット 令和5年度末号外 (A3) 編集代・両面	1	式	-	12,800
3	29	050039	ドットネット 令和5年度末号外 (A3) 用紙/印刷代/製本代	90,000	部	-	488,000
3	29	050040	ドットネット 令和5年度末号外 (A3) 全戸軒並みポスティング代	84,000	部	10.00	840,000
3	29	050041	ドットネット 令和5年度末号外 (A3) 日経新聞折込代	5,000	部	6.00	30,000
小 計 (税別)							¥1,370,800

※印は軽減税率対象

【振込先】

アイコス

10%対象	¥1,370,800	消費税	¥137,080
8%対象	¥0	消費税	¥0
合 計 (税込)			¥1,507,880

あえて無所属



# Local First わが町 北井 宏昭 ドットネット Report 号外 2024



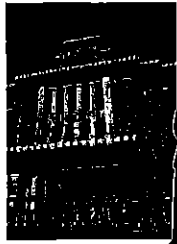
令和5年度末

県議会政務活動報告

■わが町・政務活動事務所 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町3870-1

●☎ 045-871-5454 / ☎ 045-871-5459 ●✉ info@kitai-hiroaki.jp

## こんなことでは横浜市から「県は要らない」と言われても仕方ない！ いよいよ目を覚ませ、神奈川県！



これから先、日本人の若者が激減して、高齢者が激増するという本当に厳しい時代が来ます。それでも未来を、将来を持続可能な神奈川県にするための社会設計をしましょう、というのが今期の北井の議会テーマ。

そのために、県庁全体がもっと勉強した上で、数値目標を含めた具体的な将来像を描くこと。そんな当たり前のことが出来ていないのが、今の神奈川県庁。だから、それを「やりましょう！」と、本会議で知事に質問しました。



### 県庁不要論は悔しい

しかし、悲しいくらいのゼロ回答でしたので、北井は知事に対し以下の通り意見を申し述べました。

『県庁の考え方を変えないとダメなところまで来ている。今回の質問は、決して特別なことではなく、どれも当たり前に必要なこと。それをやろうとしないのなら、横浜市・川崎市にそっぽを向かれてしまっても仕方ない。両市とも、将来の社会変容を見極めて、相当な危機感を持っている。生き残りをかけてなりふり構ってられない、それが特別自治市構想というアクションだと思う。とても乱暴だと感じるが、彼らの深刻な危機感のあらわれだ。』

さらに、『悔しいのは、彼らの社会設計の中では、神奈

川県庁は要らないと言われているようなもの。県庁と県議会は一蓮托生なのだから、本当に悔しい。横浜市・川崎市に、神奈川県庁はすごい、さすがだと言わせたい。少し割を喰ったって、県庁と一緒にやっぺいこうと言ってもらいたい。そのために、当たり前に必要なことをしっかりやっぺいこう。県庁が生き残っていくためには、役割をシンクタンクに変えなければならない。』

そして、『いよいよ目を覚ましてください。私も頑張ります。みんなで頑張っていきましょう。』というように、情けないけれど、あえて論ずるよう苦言を呈しました。おそらく、県庁幹部と県議会には刺さったかと思えます。



## 県庁はレベルアップを！

### ～勉強せずして、高品質の仕事は出来ない

県庁は、あまたある社会課題を解決・軽減・解消させるための存在です。民間企業の場合、社会生活の課題を解決させる商品やサービスの開発が出来なければ、顧客は離れ淘汰されます。県庁にとっては県民が顧客。しかし県庁は独占企業のような存在ゆえに、県職員一人一人の専門性や政策形成および立案の能力を高めることが重要です。

県は、行政職員として自らの立場と県庁組織を守るための研修は行うものの、事業の質や成果を高め、県民生活を守るための専門的な研修・勉強は不十分である、と北井が指摘しました。

県の人事異動は、それまでと全く違う仕事や事業に移る



ことも多く、民間であれば業種の違う会社に転職するようなもの。だからこそ常に、課題を探求し知識を深めることが必要。しかし県庁も人材の数に限りがある上、働き方改革で業務に時間的制約も加わりました。とは言え、それが課題解決に至らないことの言い訳にはなりません。

県庁の仕事は、専門知識が無くてもこなせるゆるいものではありません。担当する課題と業務について、しっかりと時間を確保して勉強すること。いくら優秀な県職員であっても、専門的な勉強をしなければ、質の高い仕事なんて出来るわけがない、と断言しました。



会派名称	支出伝票番号
わが町	1 - 258

### 政務活動費支出伝票

経費区分	広報・広聴費	
支出年月日	令和 6 年 3 月 28 日	
支出額	304,150 円	
用途及び内容	広報紙等掲載料	
按分による支出の場合の記載事項	<p>・全体の経費 ( 304,150 円) . . . A</p> <p>・按分の率 ( 100 %) . . . . . B</p> <p style="text-align: right;">政務活動費の支出額</p> <p style="text-align: center;">A × B =</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px;">304,150 円</div>	

**備考欄**

タウンニュース戸塚区版  
 3月21日号・掲載料；151,800円、3月28日号・掲載料；151,800円  
 振込手数料；550円

北井宏昭

様

2024/03/21	戸塚区版	中面	10.4cm × 4段
------------	------	----	-------------

### 県政報告 140

## 経済政策は海外シフト強化を

### 神奈川県議会議員 北井宏昭



● 昭和42年4月2日生まれ  
● 戸塚小学校、戸塚中学校、県立金井高校、開成学院大学・経済学部卒業  
● 平成15年～22年、県議会議員として活動  
● 令和5年4月30日、県議会議員5期目がスタート  
■ 北井宏昭事務所  
☎045-871-5454

わが国は労働力不足がさらなる深刻化し、市場も縮小します。ゆえに経済対策は海外に目を向けざるを得なくなります。本県は海外駐在員事務所を米国・NY州と中国・大連、そしてシンガポールの3ヶ所に置き、外国企業の誘致や県内企業の強化を訴えました。経済対策については以下を来国・NY州と中国・大連、そしてシンガポールの3ヶ所に置き、外国企業の誘致や県内企業の強化を訴えました。

①企業誘致だけに留まらず、海外の販路開拓にもとりくむこと。②国連のトレードを讀み、金融目線だけでなく、ESGおよびSDGs目線で行くこと。③インドネシアは華僑財閥が強力だとは言え、人口規模が魅力ゆえに注視すること。④もちろんベトナムや、中進国の興に陥っていると見えて、攻めの姿勢でいえない情不安のミャンマーや、国内すらリード出来なくなりつつあります。積極的にも、期を逃さず準備をすべく、アクションを起こすよう求めました。

資の強い銀行と戦略的に取り組むこと。  
外国人人材確保について。①諸外国から積極的に日本を選んでもらえない状況下で、日本国内で奪い合いになる外国人人材を、どう本県に呼び込ませるかに注力すること。②外国人労働者の受け入れで抵抗感が生じるのは、治安悪化の懸念のため、職場からのドロップアウトや社会的孤立をさせない支援に取り組むこと。③これらを総合的に社会設計すること。

北井宏昭  
戸塚区戸塚町3870-1  
TEL045-871-5454  
<http://www.kitai-hiroaki.jp>

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までにご返送ください

訂正なし。印刷作業を進めて下さい     訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい     訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン \_\_\_\_\_ 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

県政報告 140 000000000000 神奈川県議会議員 北井宏昭

◎原稿の日程の中で編集作業を進めておりますので、校正は原則的に2回までとさせていただきます。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。◎締切り日曜までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の版面に掲載できませんので、前日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。◎印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。◎原稿内の写真やロゴは弊社内蔵ソフトで処理し、印刷時には削除いたします。



**原稿内容確認書**

広告内容をご確認いただき、ご返送くださいますようお願い致します。番号間違いにご注意ください。

株式会社タウンニュース社  
戸塚区  
編集室

TEL: 045-824-6800 FAX: 045-824-6700

北井宏昭

様

2024/03/28 戸塚区版

中面

10.4cm × 4段

**県政報告** (141)

# 経済成長で行政サービス向上を

## 神奈川県議会議員 北井宏昭



◆昭和42年4月2日生まれ  
◆戸塚小学校・戸塚中学校・県立金井高校  
◆関東学院大学・経済学部卒業  
◆平成15年～22年、県議会議員として活動  
◆令和5年4月30日、  
県議会議員5期目がスタート  
■北井宏昭事務所  
☎045-871-5454

今年度、県議会が私が受給者のシニアも含めた所属した産業労働常任委員全県民・全従業員への給料・所得を上げることを目標とする中で、県民サービス向上に繋がります。産業労働局こそがメインプレイヤーとして県庁を引っ張る存在でなければならぬ」と経済政策の強化を求め続けました。

今年度、県議会が私が受給者のシニアも含めた所属した産業労働常任委員全県民・全従業員への給料・所得を上げることを目標とする中で、県民サービス向上に繋がります。産業労働局こそがメインプレイヤーとして県庁を引っ張る存在でなければならぬ」と経済政策の強化を求め続けました。

今年度、県議会が私が受給者のシニアも含めた所属した産業労働常任委員全県民・全従業員への給料・所得を上げることを目標とする中で、県民サービス向上に繋がります。産業労働局こそがメインプレイヤーとして県庁を引っ張る存在でなければならぬ」と経済政策の強化を求め続けました。

今年度、県議会が私が受給者のシニアも含めた所属した産業労働常任委員全県民・全従業員への給料・所得を上げることを目標とする中で、県民サービス向上に繋がります。産業労働局こそがメインプレイヤーとして県庁を引っ張る存在でなければならぬ」と経済政策の強化を求め続けました。

今年度、県議会が私が受給者のシニアも含めた所属した産業労働常任委員全県民・全従業員への給料・所得を上げることを目標とする中で、県民サービス向上に繋がります。産業労働局こそがメインプレイヤーとして県庁を引っ張る存在でなければならぬ」と経済政策の強化を求め続けました。

北井宏昭  
戸塚区戸塚町3870-1  
TEL045-871-5454  
<http://www.kitai-hiroaki.jp>

店名・電話番号・営業時間等必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までに返送ください

 訂正なし。印刷作業を進めて下さい  
 訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい  
 訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい
お客様  
サイン

令和 年 月 日

県政報告 141 経済成長で行政サービス向上を 神奈川県議会議員 北井宏昭

◆限られた日程の中で編集作業を進めておりますので、校正は原則的に2回までとさせていただきます。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。◎締切り日両までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定期日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。◎印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。◎原稿内の画像・ロゴは弊社内確認に使用し、印刷時には削除いたします。